

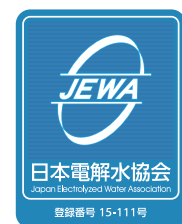
環境の
明日を変える

電解水衛生環境システム
守る水 洗濯特化



【販売代理店】

株式会社 高橋工務所 環境事業部
〒949-8201
新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊216番地1
TEL:025-765-3145 FAX:025-765-3907
<http://komusho.co.jp>



日本電解水協会会員

守る水[®]

電解水衛生環境システム The water protects your life.

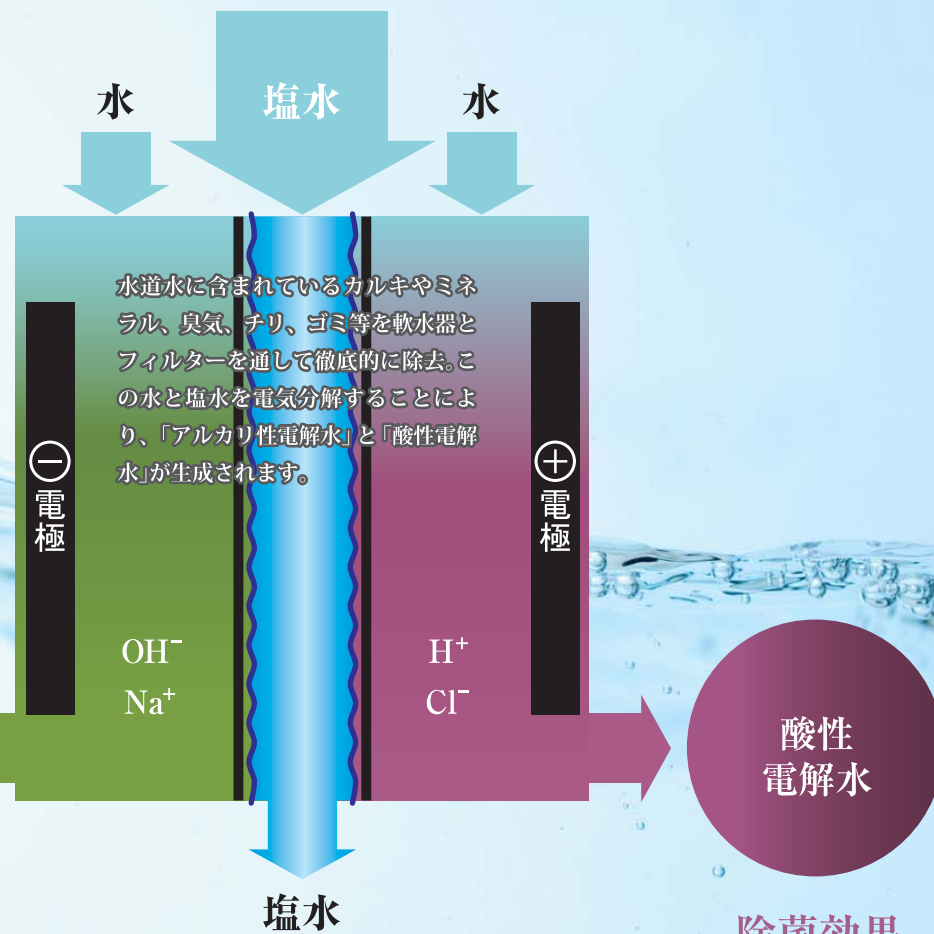


水が持っているチカラ。 それは電解水。

アルカリ性電解水と酸性電解水がパワーのヒミツ!

独自の
マルチセル型
電解槽で生成。

従来の2隔膜3室型
電解槽をさらに
進化させた、
独自のシステムで
さらにパワーアップ。



洗浄効果

マイナス(-)の電極側から洗浄力の高いpH約12.0のアルカリ性電解水と、プラス(+)の電極側から除菌力の高いpH約3.0(有効塩素濃度20-70ppm)の酸性電解水が生成されます。



除菌効果
脱臭効果
漂白効果

カラ。



食中毒や施設内感染を防ぐために
菌やウイルスを強力に除菌。

酸性電解水が食中毒の元になる大腸菌やサルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ菌などを除菌します。



ノロウイルス対策にも。

施設のノロウイルス対策に「守る水」を活用いただけます。

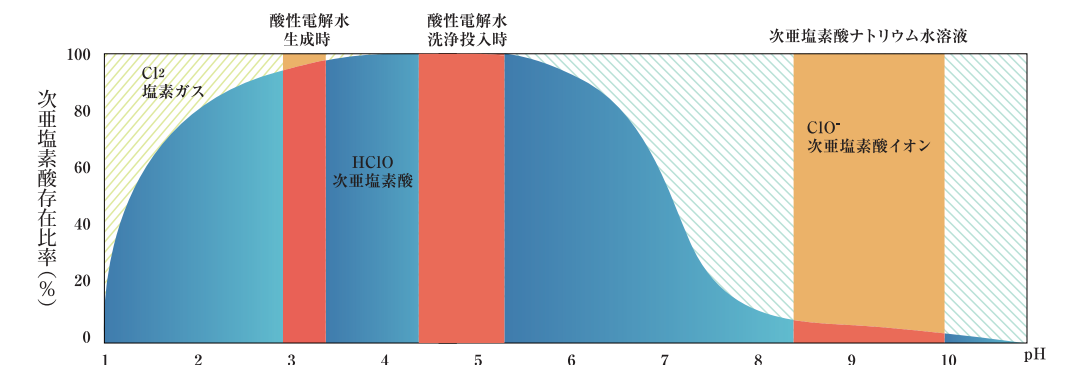
ノロウイルスは細胞培養できないため、一般的な代替ウイルスであるネコカリシウイルスを使ってウイルス不活化試験を行い、有効なデータも得られています。

■試験依頼先：財団法人 食品分析センター



酸性電解水に含まれる次亜塩素酸が次亜塩素酸イオンよりも
高い除菌効果を発揮します。(pH値により次亜塩素酸の包有率は変化します)

■有効塩素濃度とpH値の特性



水なのに、驚異の洗淨力。

水のチカラで、ここまでキレイに!



洗淨力。

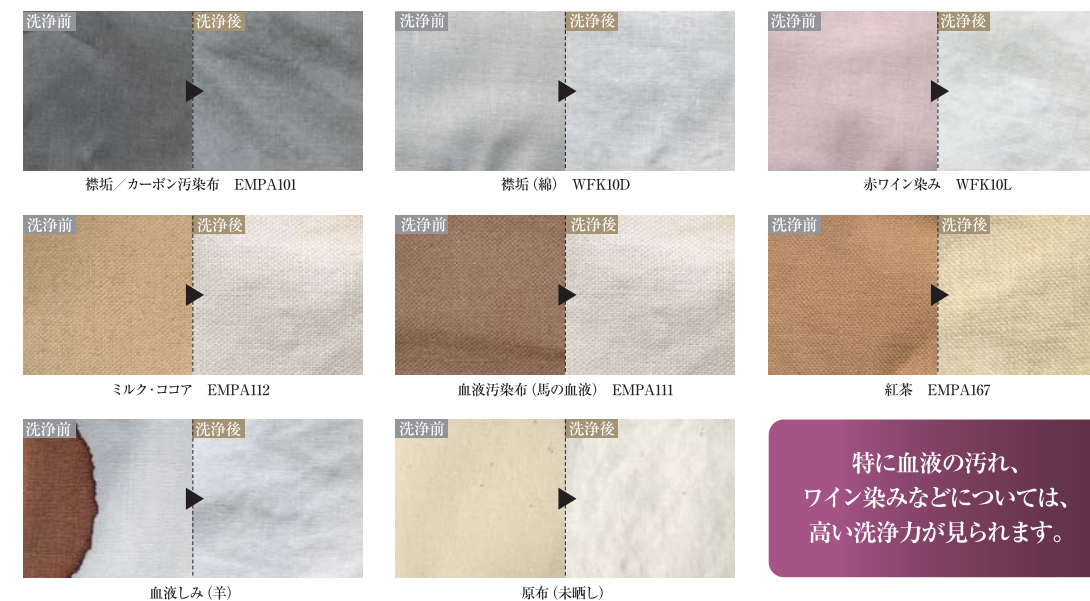


みるみる
キレイ

アツという間に汚れを分解。

有機汚れをアツという間に分解する、その驚異の洗淨力を実験で調べてみました。

■汚染布結果を表示 ○使用洗濯機/業務用洗濯機 容量22kg ○洗濯工程/①アルカリ性水洗浄(10分)低水位→②酸性水洗浄(10分)低水位→③すすぎ(4分)低水位



特に血液の汚れ、
ワイン染みなどについては、
高い洗淨力が見られます。

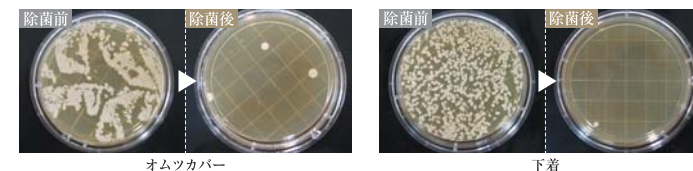


2つの
チカラ

洗淨力を越えたマルチなパワー。 これが「守る水」の実力。

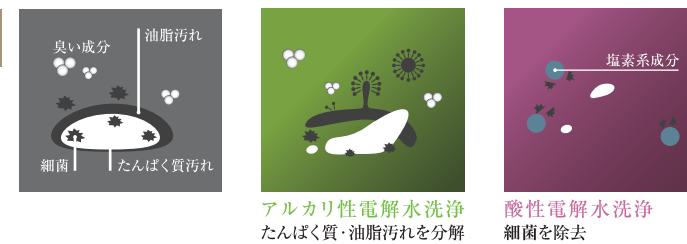
除菌力

酸性電解水に含まれる次亜塩素酸が洗濯しながら除菌します。



脱臭力

アルカリ性電解水で臭いの元や、細菌の餌となるたんぱく質・油脂汚れを分解洗淨します。その後、酸性電解水で様々な菌を除菌します。



アルカリ性電解水洗浄
たんぱく質・油脂汚れを分解

酸性電解水洗浄
細菌を除去

感動的なコストダウンメリット。

洗剤やすすぎ水、ボイラー代節約!

「守る水」なら
洗濯のコストが
大幅にダウン



洗濯方法の比較

「守る水」を使う事で従来の洗濯方法からたくさんのムダを省く事ができます。

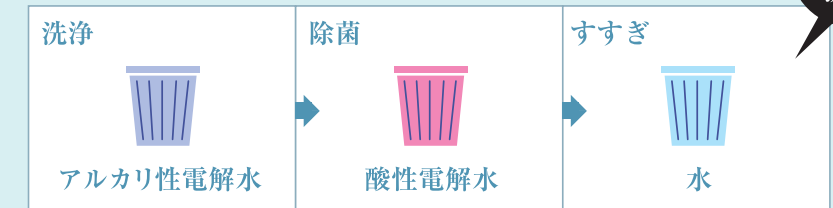
今までは 従来の洗濯



洗濯1回分のコスト

洗剤代 (洗剤・除菌剤・柔軟剤他) + 水道水 + ボイラー用燃料代 + 洗濯機電気代

これからは「守る水」



洗濯1回分のコスト

精製塩代 (電解水生成用 + 軟水器用) + 水道水 + 電解水生成電気代 + 洗濯機電気代

電解水でしっかり洗浄。
洗剤量を減らせます。

洗剤代
DOWN!

洗剤が少ないから
すすぎも簡単。

水道代
DOWN!

強力な洗浄・除菌効果で
常温での洗濯が可能。

ボイラー用燃料代
CO₂
DOWN!



電解水を使う事で洗濯の
コストを大幅に下げる事ができます。

老人ホーム、保育園、病院など そこに安全・安心を求める人がいるかぎり。

食中毒や施設内感染などの心配がある場所では、常に清潔を保つ必要があります。
安全と安心を維持しながら、コストパフォーマンスと環境をも考慮する必要があります。
電解水による衛生環境システム「守る水」は、活躍の場所を選びません。

洗濯をする 除菌をする 脱臭をする 漂白をする

衛生管理を求められる場所に
電解水をご利用ください。



様々な施設・シーンで
活用いただけます。

衣類、タオル、シーツ等の洗濯に
高い洗浄力とコストパフォーマンスを発揮します。



清潔な環境維持にその実力を発揮します。



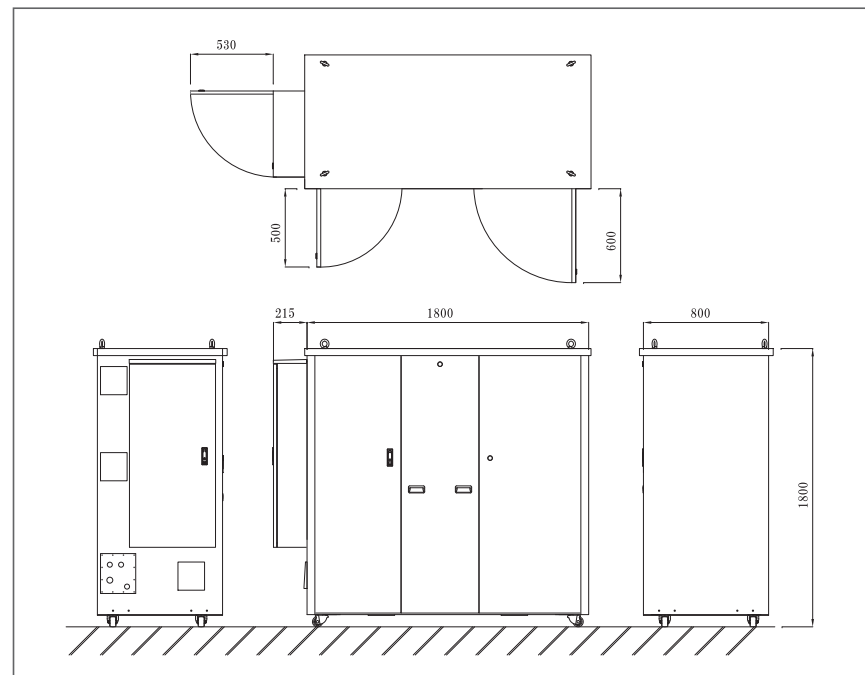
除菌、脱臭などを必要とする環境にもおすすめします。



オールインワンタイプ

ESS-300

酸性電解水、アルカリ性電解水、貯水タンク各 300 ℓ



型 式	ESS-300
電 源	三相 200V 50Hz/60Hz 4.0kVA (20A)
消費電力	定格消費電力：2133/2413W 平均消費電力：174W
外形寸法	幅 2,015mm×奥行 800mm×高さ 1,800mm
電解水 pH	酸性電解水：約 3.0 アルカリ性電解水：約 12.0
有効塩素濃度	20～70 mg/kg (現地水質により調整)
生成量	酸性電解水：最大約 5.0 ℓ /min アルカリ性電解水：最大約 5.0 ℓ /min (調整可)
送水能力	酸性電解水：約 30 ℓ /min アルカリ性電解水：約 30 ℓ /min ※
貯水タンク	酸性電解水：300 ℓ アルカリ性電解水：300 ℓ
製品重量	乾燥重量 / 約 475kg 満水時 / 約 1,075kg
給 水	上水道 (給水圧 0.2～1.0MPa)
使用温度範囲	-5℃～35℃ (凍結防止ヒーター搭載)
設置場所	屋外 (アンカーボルトによる固定)

本体内部に断熱材を施した【寒冷地仕様：ESS-300K】もございます。詳細につきましてはお問い合わせください。

※ 揚程 / 取水箇所数により変動



製品及び仕様について正しい内容のご確認のため、ご購入前には必ずお読み下さい。

安全に関するご注意

- ご使用前には取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- 補充等で、水、塩などがこぼれた場合は速やかに拭き取ってください。
- 電解槽、電気制御盤には高電流が流れていますので、決して触れないでください。
- 転倒防止のため、必ず本体固定金具を取り付けてください。転倒防止対策を行っていないと、地震等の振動により製品が転倒し、ケガの原因となります。
- 寒冷地に設置する場合は、必ず凍結対策をしてください。
- 据付工事、電気工事、配管工事等が必要です。お買い上げの販売店にご相談下さい。
- 電解水の生成に使用する水は、水道水を使用してください。
- この製品から生成される電解水は飲用ではありませんので、決して飲用しないでください。
- この製品から生成される電解水を容器に入れて販売しないでください。
- 電解水は他の薬剤と混ぜないでください。
- この製品は医療用ではありません。
- 製品の分解、改造は絶対にしないでください。感電、火傷、重量パーツが外れ、大ケガする可能性があります。
- ヒーターによる火傷に十分注意してください。
- この製品は日本国内仕様です。海外では使用できません。

ご購入に際しては『設置上のご注意』、『保守と点検について』、『使用上のご注意』の内容を必ず事前にご確認の上、ご購入ください。

設置上のご注意

- 搬入について
・搬入口、搬入経路は、事前に十分な広さがあるか確認してください。
- 設置場所について
・設置場所は平らな、舗装された場所を選んでください。アスファルト舗装のような地盤の弱い場所での設置に際しては、本体重量による地盤の沈み込み防止策を行ってください。
・本体の固定金具は、確実に取り付けてください。転倒防止策を行っていないと、地震等の振動により製品が転倒し、ケガの原因となります。
・屋外に設置する場合は、必ず屋根を設置してください。
・屋外に設置する場合は、販売店・メーカーと相談の上、換気対策を行ってください。
・製品に水をかけないでください。特に電気部品に水がかかると漏電のおそれがあります。
・装置を移設する場合は、お買い求めの販売店もしくはメーカーまでご相談ください。
- 配管工事について
・給水圧は、指定の範囲内で使用してください。
・給排水配管工事は、必ず販売店または専門業者に依頼してください。
・給排水配管工事の際は、配管用の穴を壁もしくは床にあける場合があります。工事内容は販売店または専門業者にご確認ください。

保守と点検について

- ・装置の取り扱いに関して「管理責任者」を選び、取り扱いや点検は管理責任者が行ってください。
- ・上記管理責任者は週に1度取扱説明書にある点検を行い、その記録を保存してください。
- ・この製品は、定期点検および機器のメンテナンスを必要とします。故障や事故を未然に防ぐために、少なくとも毎月1回は販売店もしくはメーカーよりメンテナンスを受けてください。
- ・少なくとも週に1回は、ユーザーによる消耗品の確認・補充作業を行ってください。

使用上のご注意

- ・電解水の水質、生成量は、原水の水質などによって変動する事があります。
- ・電解水は正しい手順や方法で使用する事で能力を発揮します。間違った使い方をすると電解水の効果が得られないだけでなく、不具合を生じる可能性もありますので、十分ご注意ください。
- ・酸性電解水のみを大量に使用する場合 (床などの清掃) は、十分な換気をおこなってください。また、必ず十分な水ですすぎをしてください。
- ・電解水は保存状態・保存期間により性質が大きく変化します。極力、一日毎に容器の水を入れ替えてください。
- ・電解水を貯水している容器、またはタンクの中を直接のぞき込まないでください。
- ・電解水を貯水している容器、またはタンクに火気を近づけないでください。
- ・電解水を使用する場合、皮膚の弱い方は手が荒れることがありますので、使用後はハンドクリームなどの塗布を行うか、または使用時に手袋をお使いください。
- ・安定した品質の電解水を生成するために塩は指定の物を使用してください。
- ・中和剤は必ず指定のものをご使用ください。市販の粒径・成分の異なる中和剤を使用したり、別の中和剤を投入すると中和効果が得られないばかりか、思わぬ事故につながる原因になります。
- ・メンテナンス契約につきましては、販売店もしくはメーカーにお問い合わせください。

定期交換部品〔有料〕

本体部品の一部は定期交換部品です。
一定時間使用後、交換が必要となります。

品名	交換時期の目安
電解槽	1800時間運転時もしくは1年 (使用源水の水質により変動します)
糸巻きフィルター	3～6ヶ月を目安に交換 (使用原水により変動)
活性炭フィルター	
PLCバックアップ用電池	1年
チューブポンプ用交換チューブ	1800時間運転時もしくは1年 (使用源水の水質により変動します)

※この部品は消耗品のため、設置後1年間の修理保証対象外です。

※このカタログの記載内容は2015年9月現在のものです。

消耗品〔有料〕

品名	消費量
塩	10t の電解水を生成するのに、約 5.5kg の塩が必要となります。 (軟水器用、電解水生成用) ※但し、原水の水質などにより変動します。
中和剤	使用頻度、電解水生成量によって異なりますので、定期的な点検をし、補充してください。